

カリキュラムマップ

文学研究科博士後期課程 共通科目

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するのか、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。 国文学:日本文学・日本語学・漢文学・日本文化に関する深い学識にもとづき、独自の視点で自らの研究分野に清新な論を積み上げることができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等での発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。 国文学:日本文学・日本語学・漢文学・日本文化に関する国内外での学会発表や学術誌への論文発表を通じて、自らの研究成果を積極的に発信できる。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。 国文学:蓄積した幅広い知識と具体的な事象に即した思考方法によっての深い認識によって、日本文化とその歴史を相対化し、その特質と魅力を国際社会と地域社会に向けてアピールできる。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。 国文学:日本文学・日本語学・漢文学・日本文化に関して丁寧かつ批判的に読解・分析する修練を通じて獲得した語彙力や思考力によって、研究史をふまえた上で自らの研究を構想し、読解・分析・考察したことを他者にわかるように合理的かつ説得的に論述することができる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。 国文学:日本文化・日本文学・日本語学・漢文学に関する幅広い知識を背景に、自らの研究を深め、それを教育実践に活かしたり、専門分野に寄与するような問題提起をしたりすることができる。
共通科目	特別研究	LG-AD6-001L	2	1・2・3	選択	○		◎		
	総合研究	LG-IF6-001L	2	1・2・3	選択	○		◎		
	インターンシップ（博物館実務研修）	LG-TR6-001P	2	1・2・3	選択	△		○		◎
	インターンシップ（美術館実務研修）	LG-TR6-001P	2	1・2・3	選択	△		○		◎
	インターンシップ（アーキビスト実務研修）	LG-TR6-001P	2	1・2・3	選択	△		○		◎

カリキュラムマップ フォーマット

文学研究科博士後期課程 国文学専攻

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するの、か、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。 国文学:日本文学・日本語学・漢文学・日本文化に関する深い学識にもとづき、独自の視点で自らの研究分野に清新な論を積み上げることができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等での発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。 国文学:日本文学・日本語学・漢文学・日本文化に関する国内外での学会発表や学術誌への論文発表を通じて、自らの研究成果を積極的に発信できる。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。 国文学:日本文学・日本語学・漢文学・日本文化に関して丁寧かつ批判的に読解・分析する修練を通じて獲得した語彙力や思考力によって、研究史をふまえた上で自らの研究を構想し、読解・分析・考察したことを他者にわかるように合理的かつ説得的に論述することができる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。 国文学:日本文化・日本文学・日本語学・漢文学に関する幅広い知識を背景に、自らの研究を深め、それを教育実践に活かしたり、専門分野に寄与するような問題提起をしたりすることができる。
専攻設置科目	上代文学特殊研究 A	LG-JL6-101L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	◎	○
	上代文学特殊研究 B	LG-JL6-102L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	◎	○
	中古文学特殊研究 A	LG-JL6-103L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	◎	○
	中古文学特殊研究 B	LG-JL6-104L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	◎	○
	中世文学特殊研究 A	LG-JL6-105L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	◎	○
	中世文学特殊研究 B	LG-JL6-106L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	◎	○
	近世文学特殊研究 A	LG-JL6-107L	2	1・2・3	選択	◎	◎	◎	○	○
	近世文学特殊研究 B	LG-JL6-108L	2	1・2・3	選択	◎	◎	◎	○	○
	近代文学特殊研究 A	LG-JL6-109L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	○
	近代文学特殊研究 B	LG-JL6-110L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	○
	現代文学特殊研究 A	LG-JL6-111L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	○
	現代文学特殊研究 B	LG-JL6-112L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	○
	国語学特殊研究 A	LG-JA6-101L	2	1・2・3	選択	○	○	○	◎	◎
	国語学特殊研究 B	LG-JA6-102L	2	1・2・3	選択	○	○	○	◎	◎
	日本漢文学特殊研究 A	LG-JL6-113L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	◎	◎
	日本漢文学特殊研究 B	LG-JL6-114L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	◎	◎
	国語史特殊研究 A	LG-JA6-103L	2	1・2・3	選択	○	○	○	◎	◎
	国語史特殊研究 B	LG-JA6-104L	2	1・2・3	選択	○	○	○	◎	◎

カリキュラムマップ

文学研究科博士後期課程 英文学専攻

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するの、か、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。 英文学:専門的な研究を通して培った研究能力および広く豊かな学識を背景に、学界や実社会に対し、独自の視点から新しい知見や発想を加え、展開することができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等での発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。 英文学:最先端の研究成果を国内外の学会での発表、日本語や英語による著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。 英文学:学術研究を通して得た教養に基盤を置き、グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有するだけでなく、自己と他者を広く深く豊かに認識し、尊重することができる。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。 英文学:高度な英語力と学術研究を通して磨いた論理的思考と合理的説得力を基盤に、様々な考えを持つ他者とその背景にある主張を理解し、自分の考えを明確に説明するだけでなく、立場や考え方の違いを超えて、共感を得ることができる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。 英文学:高度な言語能力、研究能力および広く豊かな学識知識を背景に、専門分野および実社会における問題を発見し、その解決に向けて着実に取り組むことができる。
専攻設置科目	英文学特殊研究Ⅰ A	LG-EX6-101L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅰ B	LG-EX6-102L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅱ A	LG-EX6-103L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅱ B	LG-EX6-104L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅲ A	LG-EX6-105L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅲ B	LG-EX6-106L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅳ A	LG-EX6-107L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅳ B	LG-EX6-108L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅴ A	LG-EX6-109L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅴ B	LG-EX6-110L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅵ A	LG-EX6-111L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅵ B	LG-EX6-112L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅶ A	LG-EX6-113L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅶ B	LG-EX6-114L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅷ A	LG-EX6-115L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英文学特殊研究Ⅷ B	LG-EX6-116L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	米文学特殊研究Ⅰ A	LG-EX6-117L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	米文学特殊研究Ⅰ B	LG-EX6-118L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	米文学特殊研究Ⅱ A	LG-EX6-119L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	米文学特殊研究Ⅱ B	LG-EX6-120L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	米文学特殊研究Ⅲ A	LG-EX6-121L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	米文学特殊研究Ⅲ B	LG-EX6-122L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	米文学特殊研究Ⅳ A	LG-EX6-123L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	米文学特殊研究Ⅳ B	LG-EX6-124L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	米文学特殊研究Ⅴ A	LG-EX6-125L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	米文学特殊研究Ⅴ B	LG-EX6-126L	2	1・2・3	選択	◎	△	△	○	
	英語学特殊研究Ⅰ A	LG-EX6-127L	2	1・2・3	選択	◎	○		△	△
	英語学特殊研究Ⅰ B	LG-EX6-128L	2	1・2・3	選択	◎	○		△	△
	英語学特殊研究Ⅱ A	LG-EX6-129L	2	1・2・3	選択	◎	○		△	△
	英語学特殊研究Ⅱ B	LG-EX6-130L	2	1・2・3	選択	◎	○		△	△
	英語学特殊研究Ⅲ A	LG-EX6-131L	2	1・2・3	選択	◎	○		△	△
	英語学特殊研究Ⅲ B	LG-EX6-132L	2	1・2・3	選択	◎	○		△	△
	英語学特殊研究Ⅳ A	LG-EX6-133L	2	1・2・3	選択	◎	○		△	△
	英語学特殊研究Ⅳ B	LG-EX6-134L	2	1・2・3	選択	◎	○		△	△
	英語学特殊研究Ⅴ A	LG-EX6-135L	2	1・2・3	選択	◎	○		△	△
	英語学特殊研究Ⅴ B	LG-EX6-136L	2	1・2・3	選択	◎	○		△	△

カリキュラムマップ

文学研究科博士後期課程 独文学専攻

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するのか、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。 独文学:ドイツ語圏諸国に関する専門分野の研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等の発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。 独文学:ドイツ語圏諸国や日本国内をはじめとする学会、またその他の国際学会等での自己の研究成果発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。 独文学:グローバル化、多民族化、高度情報化が進行するドイツ語圏諸国との国際交流に貢献できる知的教養を有し、日本およびドイツ語圏諸国の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を広く豊かに認識できる。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。 独文学:ドイツ語圏諸国に関する研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し様々な分野の人々を説得することができる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。 独文学:ドイツ語の専門文献を解読し、ドイツ語の資料を分析する能力およびドイツ語圏に関する学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。
専攻設置科目	ドイツ文学特殊研究A	LG-LT6-101L	2	1・2・3	選択	○	○	○	◎	○
	ドイツ文学特殊研究B	LG-LT6-102L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	○
	ドイツ語学・教授法特殊研究 A	LG-LG6-101L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	○
	ドイツ語学・教授法特殊研究 B	LG-LG6-102L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	○
	ドイツ文化特殊研究 A	LG-DT6-101L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	○
	ドイツ文化特殊研究 B	LG-DT6-102L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	○
	ドイツ芸術論特殊研究 A	LG-DT6-103L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	○
	ドイツ芸術論特殊研究 B	LG-DT6-104L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	○
	ドイツ社会誌特殊研究 A	LG-DT6-105L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	○
	ドイツ社会誌特殊研究 B	LG-DT6-106L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	○
	比較文学・比較文化特殊研究 A	LG-DT6-107L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	○
	比較文学・比較文化特殊研究 B	LG-DT6-108L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	○

カリキュラムマップ

文学研究科博士後期課程 仏文学専攻

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するのか、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。 仏文学:自らの専門分野に関する先行研究を調査し、フランスの最新の学問的潮流や傾向を把握したうえで、高度な問題意識に基づく独自の視点を導き出すことができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等での発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。 仏文学:学会での発表や、学会誌および学内紀要への論文投稿を通して、研究成果を積極的に発信し、日本やフランス語圏諸国において、研究者・教育者として自立し活動できる。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。 仏文学:フランス語圏文学やフランスを中心とする美術史を理解するとともに、その背景にある思想や文化、社会について高度の専門知識に習熟する。フランスと日本、フランスと諸外国との相互的な影響関係に関心を持ち、国際的な視野に基づきながら、主体的に研究・教育活動や社会貢献活動に関わることができる。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。 仏文学:フランス語圏文学やフランスを中心とする美術史を研究するための専門的な視点と手法に習熟するとともに、高度の資料批評に基づく実証的な方法を通して分析・考察し、独自の見解を説得的に提示することができる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。 仏文学:実践的な職業のための高度なフランス語運用能力およびプレゼンテーション能力を発揮できる。美術館でのインターンを通して、専門的な知識だけでなく実践的な経験を活かして職業に結びつけることができる。
専攻設置科目	フランス古典啓蒙文学特殊研究 A	LG-LT6-301L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス古典啓蒙文学特殊研究 B	LG-LT6-302L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス近代文学特殊研究 A	LG-LT6-303L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス近代文学特殊研究 B	LG-LT6-304L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス現代文学特殊研究 A	LG-LT6-305L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス現代文学特殊研究 B	LG-LT6-306L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス詩特殊研究 A	LG-LT6-307L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス詩特殊研究 B	LG-LT6-308L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス演劇・映画特殊研究 A	LG-WL6-101L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス演劇・映画特殊研究 B	LG-WL6-102L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス言語思想特殊研究 A	LG-WL6-103L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス言語思想特殊研究 B	LG-WL6-104L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス文化・社会史特殊研究 A	LG-WL6-105L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス文化・社会史特殊研究 B	LG-WL6-106L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス近代美術史特殊研究 A	LG-HR6-101L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎
	フランス近代美術史特殊研究 B	LG-HR6-102L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	○	◎

カリキュラムマップ

文学研究科博士後期課程 中国言語文化専攻

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するのか、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。 中国言語文化:日々の基礎研究を通じて研究テーマの本質について理解を深め、新しい視点から自己の研究成果を作り上げ、その重要性を示すことができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等での発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。 中国言語文化:日本語または中国語による学会での口頭発表や学術論文の執筆・刊行を通じて、自己の研究成果に関する情報を公表することができる。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。 中国言語文化:中国語原典資料の読解を軸とした知的訓練を体系的に積み重ねることによって、専門分野にとらわれない汎用的な思考力を養い、学問的課題を発見することができる。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。 中国言語文化:人文科学・中国学分野の研究方法を修得することによって客観的事実と原典資料に依拠した論理的思考を展開し、自己の提示した仮説を説得力のある結論へと導くことができる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。 中国言語文化:高度な中国語運用能力・専門知識・分析力・判断力を駆使し、高度専門職業人として活躍することができる。
専攻設置科目	中国語学特殊研究Ⅰ A	LG-LG6-301L	2	1・2・3	選択	○	○	△	◎	△
	中国語学特殊研究Ⅰ B	LG-LG6-302L	2	1・2・3	選択	○	○	△	◎	△
	中国語学特殊研究Ⅱ A	LG-LG6-303L	2	1・2・3	選択	○	○	△	◎	△
	中国語学特殊研究Ⅱ B	LG-LG6-304L	2	1・2・3	選択	○	○	△	◎	△
	中国文学特殊研究Ⅰ A	LG-LT6-501L	2	1・2・3	選択	○	○	△	◎	△
	中国文学特殊研究Ⅰ B	LG-LT6-502L	2	1・2・3	選択	○	○	△	◎	△
	中国文学特殊研究Ⅱ A	LG-LT6-503L	2	1・2・3	選択	○	○	△	◎	△
	中国文学特殊研究Ⅱ B	LG-LT6-504L	2	1・2・3	選択	○	○	△	◎	△
	中国文化特殊研究Ⅰ A	LG-CC6-101L	2	1・2・3	選択	○	○	△	◎	△
	中国文化特殊研究Ⅰ B	LG-CC6-102L	2	1・2・3	選択	○	○	△	◎	△
	中国文化特殊研究Ⅱ A	LG-CC6-103L	2	1・2・3	選択	○	○	△	◎	△
	中国文化特殊研究Ⅱ B	LG-CC6-104L	2	1・2・3	選択	○	○	△	◎	△

カリキュラムマップ

文学研究科博士後期課程 日本史学専攻

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するの、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。 日本史学:着実な史料（資料）分析をもとに先行研究を批判的に検討し、歴史に対する独自の見方を提示することができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等での発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。 日本史学:様々な学会に参加して研究発表を行い、成果を論文にまとめて提示することをくり返すことで、独自の見解を主張することができる。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。 日本史学:日本史学・考古学を主とする幅広い知識と専門的な学力をもち、歴史的な視点で社会をとらえ、社会の問題に取り組むことができる。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。 日本史学:着実な手法で史料（資料）から情報を読み取り、先行研究との違いを十分に意識しながら歴史像を組み立てることができる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。 日本史学:学内外の研究会や史料調査活動への積極的な参加を通じて自らの研究テーマを掘り下げると同時に、社会に貢献することができる。
専攻設置科目	日本古代史特殊研究 A	LG-JH6-101L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本古代史特殊研究 B	LG-JH6-102L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本中世史特殊研究 A	LG-JH6-103L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本中世史特殊研究 B	LG-JH6-104L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本近世史特殊研究 A	LG-JH6-105L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本近世史特殊研究 B	LG-JH6-106L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本近代史特殊研究 A	LG-JH6-107L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本近代史特殊研究 B	LG-JH6-108L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本政治史特殊研究Ⅰ A	LG-JH6-109L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本政治史特殊研究Ⅰ B	LG-JH6-110L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本政治史特殊研究Ⅱ A	LG-JH6-111L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本政治史特殊研究Ⅱ B	LG-JH6-112L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本史学特殊研究Ⅰ A	LG-JH6-113L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本史学特殊研究Ⅰ B	LG-JH6-114L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本史学特殊研究Ⅱ A	LG-JH6-115L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本史学特殊研究Ⅱ B	LG-JH6-116L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本考古学特殊研究 A	LG-AR6-101L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本考古学特殊研究 B	LG-AR6-102L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	史料学特殊研究	LG-PL6-101L	4	1・2・3	選択				○	◎

カリキュラムマップ

文学研究科博士後期課程 東洋史学専攻

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するのか、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。 日本史学:着実な史料（資料）分析をもとに先行研究を批判的に検討し、歴史に対する独自の見方を提示することができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等での発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。 日本史学:様々な学会に参加して研究発表を行い、成果を論文にまとめて提示することをくり返すことで、独自の見解を主張することができる。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。 日本史学:日本史学・考古学を主とする幅広い知識と専門的な学力をもち、歴史的な視点で社会をとらえ、社会の問題に取り組むことができる。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。 日本史学:着実な手法で史料（資料）から情報を読み取り、先行研究との違いを十分に意識しながら歴史像を組み立てることができる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。 日本史学:学内外の研究会や史料調査活動への積極的な参加を通じて自らの研究テーマを掘り下げると同時に、社会に貢献することができる。
専攻設置科目	中国古代史特殊研究 A	LG-OH6-101L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	中国古代史特殊研究 B	LG-OH6-102L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	中国中世史特殊研究 A	LG-OH6-103L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	中国中世史特殊研究 B	LG-OH6-104L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	中国近世史特殊研究 A	LG-OH6-105L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	中国近世史特殊研究 B	LG-OH6-106L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	中国近代史特殊研究 A	LG-OH6-107L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	中国近代史特殊研究 B	LG-OH6-108L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	中央ユーラシア史特殊研究 A	LG-OH6-109L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	中央ユーラシア史特殊研究 B	LG-OH6-110L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	イスラーム史特殊研究 A	LG-OH6-111L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	イスラーム史特殊研究 B	LG-OH6-112L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	東南アジア史特殊研究 A	LG-OH6-113L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	東南アジア史特殊研究 B	LG-OH6-114L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	東洋史学特殊研究（朝鮮史）A	LG-OH6-115L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	東洋史学特殊研究（朝鮮史）B	LG-OH6-116L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	東洋文化特殊研究 A	LG-OH6-117L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	東洋文化特殊研究 B	LG-OH6-118L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎

カリキュラムマップ

文学研究科博士後期課程 西洋史学専攻

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するのか、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。 西洋史学:知的的好奇心とクリティカルな思考に基づいて、独自の研究を展開することができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等での発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。 西洋史学:歴史への問いかけや研究成果を言語化し、市民社会の一員として学会の内外で活動できる。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。 西洋史学:ある現象を一定の距離からクリティカルに観察し、また、その史料の複雑さを十分に理解し、それを評価することができる。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。 西洋史学:多角的な視点と歴史記述の深い理解からエビデンスを分析し、歴史的出来事の因果関係を理解することができる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。 西洋史学:史料の収集・分析や論理の構築など、知的なトレーニングを経て得られたクリティカルな思考力を日常生活において活用することができる。
専攻設置科目	西洋現代史特殊研究 A	LG-WH6-101L	2	1・2・3	選択	◎		◎	◎	○
	西洋現代史特殊研究 B	LG-WH6-102L	2	1・2・3	選択	◎		◎	◎	○
	西洋近代史特殊研究 A	LG-WH6-103L	2	1・2・3	選択	◎		◎	◎	○
	西洋近代史特殊研究 B	LG-WH6-104L	2	1・2・3	選択	◎		◎	◎	○
	西洋近世史特殊研究 A	LG-WH6-105L	2	1・2・3	選択	◎		◎	◎	○
	西洋近世史特殊研究 B	LG-WH6-106L	2	1・2・3	選択	◎		◎	◎	○
	西洋中世史特殊研究 A	LG-WH6-107L	2	1・2・3	選択	◎		◎	◎	○
	西洋中世史特殊研究 B	LG-WH6-108L	2	1・2・3	選択	◎		◎	◎	○
	西洋古代史特殊研究 A	LG-WH6-109L	2	1・2・3	選択	◎		◎	◎	○
	西洋古代史特殊研究 B	LG-WH6-110L	2	1・2・3	選択	◎		◎	◎	○

カリキュラムマップ

文学研究科博士後期課程 哲学専攻

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するのか、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。 哲学:哲学・思想の豊かな伝統を新たに再構築することによって、これまで取り上げられることがなかった新しい問題位相に光を当て、そこから独自の解釈ないし思考を展開していくことができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等での発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。 哲学:学術的な研究成果を専門学会等で継続的に発表し、学術専門書や論文を介してそれを世に問い続けると同時に、その研究成果が広く社会に受容され積極的な影響を与えられるような一般的な仕方でも発信していくことができる。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。 哲学:広く日本・中国・西洋における古今の知的教養を主体的に学修することによって、世界の文化の多様性をその根源から柔軟に理解すると同時に、自己の専門領域に固有な理解をいわば世界哲学的な観点から多面的に再構築することができる。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。 哲学:高度な論理性に裏打ちされた思考能力を習得することにより、異なった思考回路や価値観に対しても開かれた柔軟な論理的思考を展開し、強靱で説得力に富んだ表現方法を開発・構築していくことができる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。 哲学:広く豊かな哲学・思想史的な学識にもとづき、人間存在に根ざす普遍的・根本的な哲学的課題と現代社会が抱える現実問題を相補的に理解し、そこから新たな解決策を提案していくことができる。
専攻設置科目	西洋古代中世哲学特殊研究 A	LG-WP6-101L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	西洋古代中世哲学特殊研究 B	LG-WP6-102L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	西洋近世哲学特殊研究 A	LG-WP6-103L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	◎	◎
	西洋近世哲学特殊研究 B	LG-WP6-104L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	◎	◎
	西洋近代哲学特殊研究 A	LG-WP6-105L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	西洋近代哲学特殊研究 B	LG-WP6-106L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	西洋現代哲学特殊研究 A	LG-WP6-107L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	西洋現代哲学特殊研究 B	LG-WP6-108L	2	1・2・3	選択	◎	○	◎	◎	○
	日本倫理思想特殊研究 A	LG-PE6-101L	2	1・2・3	選択	○	◎	◎	○	○
	日本倫理思想特殊研究 B	LG-PE6-102L	2	1・2・3	選択	○	◎	◎	○	○
	中国哲学特殊研究 A	LG-EP6-101L	2	1・2・3	選択	○	◎	◎	○	◎
	中国哲学特殊研究 B	LG-EP6-102L	2	1・2・3	選択	○	◎	◎	○	◎
	科学哲学特殊研究 A	LG-WP6-109L	2	1・2・3	選択	○	◎	◎	◎	○
	科学哲学特殊研究 B	LG-WP6-110L	2	1・2・3	選択	○	◎	◎	◎	○

カリキュラムマップ

文学研究科博士後期課程 社会学専攻

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するのか、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。 社会学:高度な知的教養と論理構築力を基礎とし、従来の研究上の欠落を埋める新しい知見を加えることができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等での発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。 社会学:自己の研究成果を明確に伝える力のみならず、自立した研究者として新しい研究領域を開拓し、アピールする力を持つ。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。 社会学:グローバルと臨床という複眼的思考のもと、社会の過去と未来の姿を見通し、多様な社会のあり方を論じることに加えて、社会のあるべき姿についても論じる知的教養をもつ。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。 社会学:理論構築を行い、かつ理論的に記述・説明できる力に加えて、自己の研究分野において新しい理論や理論的枠組を提示できる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。 社会学:自己の研究分野における貢献のみならず、あるべき社会を構想・提案し、その実現に向けて行動する力を持つ。
必修科目	文献講読特殊研究A	LG-SC6-101L	2	1	必修			○	◎	
	文献講読特殊研究B	LG-SC6-102L	2	1	必修			○	◎	
	社会構想論特殊研究	LG-SC6-103L	2	1	必修			○		◎
選択必修科目	社会学プロジェクト専門演習（グローバル）ⅠA	LG-SC6-104S	2	1・2・3	選択必修	◎	○	△	◎	
	社会学プロジェクト専門演習（グローバル）ⅡA	LG-SC6-105S	2	1・2・3	選択必修	◎	○	△	◎	
	社会学プロジェクト専門演習（グローバル）ⅠB	LG-SC6-106S	2	1・2・3	選択必修	◎	○	△	◎	
	社会学プロジェクト専門演習（グローバル）ⅡB	LG-SC6-107S	2	1・2・3	選択必修	◎	○	△	◎	
	社会学プロジェクト専門演習（ヴィジョナリー）ⅢA	LG-SC6-108S	2	1・2・3	選択必修	◎	○	△	◎	
	社会学プロジェクト専門演習（ヴィジョナリー）ⅣA	LG-SC6-109S	2	1・2・3	選択必修	◎	○	△	◎	
	社会学プロジェクト専門演習（ヴィジョナリー）ⅢB	LG-SC6-110S	2	1・2・3	選択必修	◎	○	△	◎	
	社会学プロジェクト専門演習（ヴィジョナリー）ⅣB	LG-SC6-111S	2	1・2・3	選択必修	◎	○	△	◎	
	社会学プロジェクト専門演習（クリニカル）ⅤA	LG-SC6-112S	2	1・2・3	選択必修	◎	○	△	◎	
	社会学プロジェクト専門演習（クリニカル）ⅥA	LG-SC6-113S	2	1・2・3	選択必修	◎	○	△	◎	
	社会学プロジェクト専門演習（クリニカル）ⅤB	LG-SC6-114S	2	1・2・3	選択必修	◎	○	△	◎	
	社会学プロジェクト専門演習（クリニカル）ⅥB	LG-SC6-115S	2	1・2・3	選択必修	◎	○	△	◎	
選択科目	社会運動論特殊研究	LG-SC6-116L	2	1・2・3	選択			◎	○	
	社会変動論特殊研究	LG-SC6-117L	2	1・2・3	選択			◎	○	
	グローバリゼーション論特殊研究	LG-SC6-118L	2	1・2・3	選択			◎	○	
	東アジア社会論特殊研究	LG-SC6-119L	2	1・2・3	選択			◎	○	
	社会学理論特殊研究（古典）	LG-SC6-120L	2	1・2・3	選択			◎	○	
	地域社会学特殊研究	LG-SC6-121L	2	1・2・3	選択			◎	○	
	社会学理論特殊研究（現代）	LG-SC6-122L	2	1・2・3	選択			◎	○	
	都市社会学特殊研究	LG-SC6-123L	2	1・2・3	選択			◎	○	
	臨床社会学特殊研究	LG-SC6-124L	2	1・2・3	選択			◎	○	
	家族社会学特殊研究	LG-SC6-125L	2	1・2・3	選択			◎	○	
	歴史社会学特殊研究	LG-SC6-126L	2	1・2・3	選択			◎	○	
	ジェンダー・セクシュアリティ特殊研究	LG-SC6-127L	2	1・2・3	選択			◎	○	
	現代社会学特殊研究	LG-SC6-128L	2	1・2・3	選択			◎	○	

カリキュラムマップ

文学研究科博士後期課程 社会情報学専攻

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するのか、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等での発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。
専攻設置科目	社会心理学特殊研究 A	LG-SI6-101L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	○
	社会心理学特殊研究 B	LG-SI6-102L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	○
	社会情報学理論と方法論特殊研究 A	LG-SI6-103L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	社会情報学理論と方法論特殊研究 B	LG-SI6-104L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	文化社会学特殊研究 A	LG-SI6-105L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	文化社会学特殊研究 B	LG-SI6-106L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	メディア論特殊研究 A	LG-SI6-107L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	◎
	メディア論特殊研究 B	LG-SI6-108L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	◎
	図書館情報学特殊研究 A	LG-SI6-109L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	図書館情報学特殊研究 B	LG-SI6-110L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	情報システム学特殊研究 A	LG-SI6-111L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	◎
	情報システム学特殊研究 B	LG-SI6-112L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	◎
	コミュニケーション論特殊研究 A	LG-SI6-113L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	◎
	コミュニケーション論特殊研究 B	LG-SI6-114L	2	1・2・3	選択	○	◎	○	◎	◎
	メディア・コミュニケーション論特殊研究 A	LG-SI6-115L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	メディア・コミュニケーション論特殊研究 B	LG-SI6-116L	2	1・2・3	選択	◎	◎	○	◎	◎
	情報科学特殊研究 A	LG-SI6-117L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	◎	◎
	情報科学特殊研究 B	LG-SI6-118L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	◎	◎

カリキュラムマップ

文学研究科博士後期課程 教育学専攻

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するのか、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。 教育学:教育に関する諸課題について、教育学あるいは関連する学問領域における高度な研究手法によって深く分析・考察することができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等での発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。 教育学:教育学あるいは関連する学問領域における高度な研究手法によって分析・考察した結果を、著書や論文などで公表し、高い評価を受けることができる。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。 教育学:教育学あるいは関連する学問領域に精通し、幅広い視野と深い分析能力をもって教育に関する諸課題の構造や問題点について認識することができる。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。 教育学:教育学における規範的アプローチ、実証的アプローチ、実践的アプローチの違いを踏まえたうえで適切に組み合わせるなど、高度な学問的手法を用いて研究を遂行することができる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。 教育学:教育学および関連する学問領域に精通したうえで遂行された研究結果を公表するとともに、教育に関する諸課題の解決に向けて研究活動および実務において高度な実践力を発揮することができる。
専攻設置科目	教育哲学特殊研究 A	LG-ED6-101L	2	1・2・3	選択	○		△	◎	
	教育哲学特殊研究 B	LG-ED6-102L	2	1・2・3	選択	○		△	◎	
	教育方法学特殊研究 A	LG-ED6-103L	2	1・2・3	選択			△	○	◎
	教育方法学特殊研究 B	LG-ED6-104L	2	1・2・3	選択			△	○	◎
	教育行政学特殊研究 A	LG-ED6-105L	2	1・2・3	選択			△	○	◎
	教育行政学特殊研究 B	LG-ED6-106L	2	1・2・3	選択			△	○	◎
	教育社会学特殊研究 A	LG-ED6-107L	2	1・2・3	選択	△		◎	○	
	教育社会学特殊研究 B	LG-ED6-108L	2	1・2・3	選択	△		◎	○	
	教育史特殊研究 A	LG-ED6-109L	2	1・2・3	選択	△		◎	○	
	教育史特殊研究 B	LG-ED6-110L	2	1・2・3	選択	△		◎	○	
	生涯学習論特殊研究 A	LG-ED6-111L	2	1・2・3	選択			△	○	◎
	生涯学習論特殊研究 B	LG-ED6-112L	2	1・2・3	選択			△	○	◎
	教育学特殊研究Ⅰ	LG-ED6-113L	2	1・2・3	選択		△	◎	○	
	教育学特殊研究Ⅱ	LG-ED6-114L	2	1・2・3	選択		△	◎	○	

カリキュラムマップ

文学研究科博士後期課程 心理学専攻

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各科目が、卒業までに身につけるべき能力のどの項目と関連するのか、学習成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

区分	科目名	ナンバリングコード	単位数	配当年次	必修/選択	◎最も強く関連、○強く関連、△やや関連				
						DP1 「独創性」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会に新しい知見を独自の視点で加えていくことができる。 心理学:問題設定した領域において、国際水準の新規な成果を挙げることができる。	DP2 「発信力」 自己の研究成果を学会等での発表、著書や論文を通じて積極的に発信し、自立した研究者として世に広く問うていくことができる。 心理学:国内外の学会等で研究成果を繰り返し発表し、学会の査読付き雑誌に複数回論文を掲載できる。	DP3 「知的教養」 グローバル化、高度情報化が進行する国際社会と地域社会に貢献できる知的教養を有し、さらに、日本および海外の文化を学ぶことで、自己の専門分野とその関連する領域を独自の視点で広く豊かに認識できる。 心理学:心理学のみならずさまざまな領域における幅広い教養を有し、自身の研究成果をそれらと関連づけながら論じることができる。	DP4 「論理構築力」 研究対象と真摯に向き合い、そこから論理を構築し、その結果出てくる自己の考えや高度な理論を正確に論述し、様々な分野の人々を説得することができる。 心理学:心理学ないし臨床心理学の最先端の研究成果を踏まえた問題設定を行った上で、科学的手法によって収集されたデータに対し独自の視点を含む多角的な分析を加え、緻密な論理構成に基づいてその学問領域における新たな成果を提示できる。	DP5 「実践力」 研究能力および広く豊かな学識を背景に、自己の専門分野や実社会において、根本的な問題提起をすることができる。 心理学:心理学のみならず関連する諸領域の幅広い学識に基づいて設定された問題に対し、最新の方法を含む多様な研究手法を駆使して解決に向かうことができる。
専攻設置科目	学校臨床心理学特殊研究Ⅰ	LG-CY6-101L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	学校臨床心理学特殊研究Ⅱ	LG-CY6-102L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	認知心理学特殊研究Ⅰ	LG-PY6-101L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	認知心理学特殊研究Ⅱ	LG-PY6-102L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	文化・認知心理学特殊研究Ⅰ	LG-PY6-103L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	文化・認知心理学特殊研究Ⅱ	LG-PY6-104L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	生涯発達心理学特殊研究Ⅰ	LG-DP6-101L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	生涯発達心理学特殊研究Ⅱ	LG-DP6-102L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	臨床・健康心理学特殊研究Ⅰ	LG-CY6-103L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	臨床・健康心理学特殊研究Ⅱ	LG-CY6-104L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	神経心理学特殊研究Ⅰ	LG-CY6-105L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	神経心理学特殊研究Ⅱ	LG-CY6-106L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	精神医学特殊研究Ⅰ	LG-CY6-107L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	精神医学特殊研究Ⅱ	LG-CY6-108L	2	1・2・3	選択	◎	○	○	○	○
	心理学特殊講義Ⅰ	LG-PY6-105L	2	1・2・3	選択	○	○	◎	○	○
	心理学特殊講義Ⅱ	LG-PY6-106L	2	1・2・3	選択	○	○	◎	○	○